

謹賀新年

平成27年 元旦



人口減や高齢化が進むなかで、景気に左右されにくい消費税増収で、年金や医療、子育て支援を支えようと、2年半前に三党合意されて8%にはなったが、10%への引き上げは1年半延長(実施2017年4月)することが表明された。このことが、今進めている経済政策「アベノミクス」などを含め国民生活と経済に重い決断をするものなので、国民の信を問うことになることになると、衆院が解散し、昨年暮れに総選挙が行われました。政権奪回後2年間の安倍内閣が行った、外交、安保、復興・原発回帰(再稼働)、など日本の抱えた諸問題についても選挙の争点となった。景気は回復基調ですが、実質賃金、実質家計費支出は減少して、生活物価は上がっています。アベノミクスの恩恵は無に等しく、私達の生活にとって良いことは無かったようです。自民党の1強体制が継続される限り、私達はこの党・内閣に、目を離せません。

転じて、あの東北楽天イーグルスがてっぺん(日本一)からどん底(リーグ最下位)に落ち、仙台ベガルタはJ2降格を辛うじて免れる順位で終わりました。東日本大震災以後のチームの勢いはなくなって、震災前の定位置に戻ってしまいました。復興道半ばで、私たちに勇気を与えるべきチームがへたばるのは早すぎます。モンテディオ山形が終盤戦の踏ん張りで、奇跡的にJ1昇格を果たしました、この勢いを糧に、東北の気運が高まることを、願う次第です。みつわ会にとって、ちょっとした、話題が一つありました。11月高倉健が亡くなって、同じ東映任侠映画のブームの立役者、菅原文太が健さんの後を追うように鬼籍入りしました。文太さんは仙台市出身で、晩年は農業を営む傍ら反戦、護憲、など平和活動を行っていたことは知られていますが、文太さんの出身校・仙台一校の同級生が、当会員の佐藤稔さんだったのです。最近まで、文太さんとは家族ぐるみの付き合いを続けていたそうです。

さて、そのみつわ会東北支部は1975年(昭和50年)12月26日にみつわ会仙台支部として、創立総会が行われ発足しました。本年2015年12月26日で創立40周年を迎えることになりました。過去には、25周年、30周年にはその翌年の支部総会時に記念誌を皆様にお渡ししております。その流れでいけば、翌2016年(平成28年5月)支部総会には40周年の記念誌を皆様のお手元にお届けしなければなりません。気が重いですが、準備に掛ります。作成に際しては皆様のご協力を願うものです。今年も、会の充実と、会員の皆様とご家族のご健勝をお祈りして、新年の挨拶といたします。

みつわ会 東北支部長 美馬五郎

平成26年 忘年会 12月9日 於「蔵の庄一番町本店」



本日の主役は佐藤稔さん（右前）

例年出席されていた会員、ご自身やご家族の方が体調を崩されるなどして、欠席の方が重なり、少なめの13名の忘年会となりました。料理は宮城、近県の野菜や魚を使った和食で、年寄にも優しい料理でした。一番人気はセリの根っこまで丸ごと入ったセリ鍋で、最後はおじやにして頂きました。本日の主役は菅原文太の同級生・佐藤稔さんで、TV、新聞など複数のマスコミからインタビューを受けた話題で盛り上がった楽しい忘年会でした。

<催し物のご案内>

① 定例会（新年会）

日時：平成27年1月29日（木）12時～

会場：しゃぶ禅 会費：2,500円（少しだけ飲んで、新年のお祝い）

② 日新火災OGの集い（昼食会）

日時：平成27年2月21日（土）12時～

会場：露庵うめ治（前回と同じ） ☎050-5834-6510

青葉区中央1-6-23 鹿島ビル1F（広瀬通り、パレスへいあん筋向い）

（女性会員へは、別に、集いのご案内と出欠回答ハガキをご送付します。）

1月～3月（確定済）行事（12月9日幹事会にて、日程等決めました。）

支 部	1月15日(木)	幹事会	支 部	3月11日(水)	幹事会	
	1月29日(木)	定例会（新年会）		3月26日(木)	定例会	
	1月31日(土)	現役&会員交流会		み ち の く 損 保 く	1月10日(土)	麻雀
	2月10日(火)	幹事会			1月22日(木)	新春セ ミナー
	2月21日(土)	日新OGの集い				

俳句

佐々木 圭舟さん 秋～初冬を詠む

児が帰り自転車淋し秋の庭

孫が遊んだ自転車が庭に置かれているのを見て、帰ってしまった孫を思い出す・・・

稜線の浮き出る秋の日暮かな

秋は空気が澄んで、仙台から山形方面に向けて遠い山並みの稜線が日暮れ時、浮き出て見えました。

屋根の霜陽の照るまでの命かな

晴れた早朝、初霜なのか瓦に降りた霜、陽を浴びて直ぐ融けてしまった微妙な季節感

鳳鳴の四十八滝時雨かな

48号線西仙台ハイランド入口からニッカ工場までの峡谷にある滝を鳳鳴の四十八滝と呼んでいます。11月のみちのく損保吟行会で滝の側に立ち、詠みました。

日新月報（みつわ会仙台支部創立）・読売新聞（同級生菅原さん惜しむ）記事紹介

日新月報 通巻NO182 昭和51年3月号 （記事原文を転載）

「みつわ会仙台支部」設立される

東京、関西、名古屋に続いて仙台支部が白井支店長ほかの肝入れで設立された。昨年12月26日、仙台市向山の東洋館で設立総会が開催された。仙台支店に勤務された方のご承知かと思うが、東洋館は仙台市街を一望することができ、晴天には太平洋も眺望できる名割烹店である。会員12名のうち10名が出席した。欠席者は秋田の茂木亀之助氏と山形の高橋靖夫氏、茂木氏からは積雪のため不参の詫び状、高橋氏は専門店かきいれどきの多忙で欠席。支店の斉藤副長より規約などの説明があり、全員の賛同によりここにみつわ会仙台支部が発足した。また役員も別記のように決定した。初代支部長の加島氏は支店勤務40年、東北六県の地方銀行、相互銀行全社に代理店を設置され、「東北の日新強し」の基礎を築いた先輩である。加島さんが役員を代表して設立の喜びと、OBとしての日新の発展に切々たる心情を述べられた。

みつわ会規約によると、関係部支店長ほかは特別会員ということになっている。支店首脳の仕事により和気藹々の懇親会が始まった。やがて加島さんが現役時代から鳴らした「おいとこ」「赤城の子守唄」などの踊りが披露された。

楫西社長が常々云うようにOBは日新の内郭団体である。このように一堂に会し膝をまじえて語り合うことによって社長のお言葉がよく理解できた。特性ある支部としてご発展することを祈念してやまない。 <支部役員>加島重雄支部長、菅野喜一郎副支部長、阿部宏常任幹事、及川太蔵幹事 <出席会員>杉村優、関村富一、藤本カツ、渡辺ふみよ、庄司きみよ、上園しのぶ（敬称略）（宴会の写真略）

寂しいよ 文太さん



同級生と集まり、佐藤さん(中央)らと記念撮影する菅原さん(左) 佐藤さん提供

同級生 菅原さん惜しむ

仙台市出身の俳優・菅原文太さんが亡くなった。「たまらなく寂しい」「苦勞さま」。菅原さんの素顔に触れた仙台一高の同級生ら県民たちは、名優の死を悼んだ。

高校の同級生だった仙台市青葉区の佐藤稔さん(81)は、菅原さんと家族ぐるみでの付き合いを続け、互いの妻を連れてゴルフを楽しんだり、菅原さんの妻からセーターを贈られたりした。「苦しい時代があった分、他人を思いやれる人間だった」と振り返る。「人気俳優だろうと、自分にとって文太は同級生の一人。たまらなく寂しい」と肩を落とした。

同じく同級生で、青葉区の時計店経営工藤久義さん(80)も「酒には強かったが、宴会でも冗舌に話すタイプではなく、静かに相づちを打つ感じだった。突然の訃報で悲しい」と惜しんだ。

栗原市一迫真坂の菊地義彦さん(83)は、一迫町(現・栗原市)の父の実家に疎開していた菅原さんとよく遊び、中学校までの約7キロを一緒に歩いて通学した。菅原さんは2年生の時、大食い大会で納豆めし6杯半を平らげ、2位になったという。

2005年に講演で訪れた菅原さんと会ったのが最後。「ここへ来ると、ズー弁だね。私の中では、映画の怖い人ではなく、いつまでも少年の文太ちゃんだった」と語り、「全力投球で生きていた。ご苦労さまと言いたい」と話した。

仙台一高がある仙台市若林区では、映画ファン有志が地元ゆかりの人びとの映画祭を今年度から始めた。来年1月24日には菅原さんのデビュー作「白線秘密地帯」(1958年)を披露する。有志の一人の佐藤正志さん(56)は「いつかご本人をお招きできればと考え

ていたので、本当に残念」とショックを隠せない様子だった。

菅原さんは同市宮城野区で11月15日に開かれた護憲集会への出席を予定してい

た。しかし直前になって、妻から主催団体に「腰痛が激しくて長く座っていることができず、出席できなくなった」と連絡があったという。